

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 10	民生費 社会福祉費 医療助成費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1502000000							
						うち復活額	一般財源	所属課名 保険課								
			496,976	515,726	546,300	496,976	0	0	内線番号							
大 中 小 細事業	002 00 00 0	医療助成・身体、知的、精神障害	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画 部 章 節 細 節	実施計画計上額						
				0	119,538	0	248,900	128,538								
1. 事業の概要と必要性 身体障害者、知的障害者、精神障害者の医療費を助成するとともに対象者の健康保持及び生活の安定を図り、もってその福祉を増進することを目的とする。						節			本年度の財源内訳							
						区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
						12	役務費	6,430	都道	16	02	02	01	012	116,323	
						20	扶助費	490,546	都道	16	02	02	01	013	3,215	
									諸収	21	03	03	03	054	248,900	
										その他の雑入(保険課)						
2. 根拠法令 米子市特別医療費の助成に関する条例等																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果																
6. 財源の説明 県事業の場合 県1/2 市1/2 負担 市単独事業 全額市費 事務事業評価 充実・拡大																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 10	民生費 社会福祉費 医療助成費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1502000000																																																																						
						うち復活額	一般財源	所属課名 保険課																																																																							
大 事 業	003	医療助成・特定疾病、ひとり親、五歳未満	376,194	387,206	336,420	329,450	0	0	内線番号																																																																						
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画 部 章 節 細 節	実施計画計上額																																																																					
小 事 業	00			0	154,375	0	20,700	154,375																																																																							
細 事 業	0																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">節</th> <th colspan="8">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th colspan="2">金額</th> <th>財源</th> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>節</th> <th>細</th> <th>節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>役務費</td> <td></td> <td>13,340</td> <td>都道</td> <td>16</td> <td>02</td> <td>02</td> <td>01</td> <td>012</td> <td></td> <td>147,705</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>扶助費</td> <td></td> <td>316,110</td> <td>都道</td> <td>16</td> <td>02</td> <td>02</td> <td>01</td> <td>013</td> <td></td> <td>6,670</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>諸収</td> <td>21</td> <td>03</td> <td>03</td> <td>03</td> <td>054</td> <td></td> <td>20,700</td> </tr> <tr> <td colspan="12">その他の雑入(保険課)</td> </tr> </tbody> </table>											節		本年度の財源内訳								区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額	12	役務費		13,340	都道	16	02	02	01	012		147,705	20	扶助費		316,110	都道	16	02	02	01	013		6,670					諸収	21	03	03	03	054		20,700	その他の雑入(保険課)										
節		本年度の財源内訳																																																																													
区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額																																																																				
12	役務費		13,340	都道	16	02	02	01	012		147,705																																																																				
20	扶助費		316,110	都道	16	02	02	01	013		6,670																																																																				
				諸収	21	03	03	03	054		20,700																																																																				
その他の雑入(保険課)																																																																															
<p>1. 事業の概要と必要性 特定疾病、ひとり親家庭、小児[5歳未満児(入院・通院)就学前(入院)]の者に医療費を助成し、対象者の健康の保持及び生活の安定を図り、もってその福祉を増進することを目的とする。</p>																																																																															
<p>2. 根拠法令 米子市特別医療費の助成に関する条例等</p>																																																																															
<p>3. 用地の状況</p>																																																																															
<p>4. 基本計画との関連</p>																																																																															
<p>5. 本年度の計画効果</p>																																																																															
<p>6. 財源の説明 県事業 市 1/2 市 1/2 各負担 事務事業評価 充実・拡大</p>																																																																															
<p>目的別 性質別</p>																																																																															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 01	民生費 社会福祉費 社会福祉総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000						
						うち復活額	一般財源	所属課名 福祉課							
			15,277	14,825	13,471	13,471	0	0	内線番号						
大 中 小 細	022 00 00 0	法外援護扶助事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画 部 章 節 細 節	実施計画計上額					
				0	5,262	0	0	8,209							
1. 事業の概要と必要性 夏期見舞金、年末見舞金 被保護者世帯に対して支出が増加する盆・年末の時期に、生活に潤いと自立心を持たせるため。 修学旅行小遣金 被保護者の世帯にある児童・生徒に修学旅行を楽しんでもらうため。 行旅困窮者援護金 行旅困窮者に対し旅費等を支給し、救護するため。 行旅死亡人取扱 行旅死亡人等の遺体の埋火葬を行う。						節		本年度の財源内訳							
						区分	金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
						20	扶助費	13,471	都道	17	01	02	01	005	600
									都道	17	03	02	01	010	4,662
						行旅死亡人取扱繰替支弁交付金 被保護者等に対する見舞金支給事業									
2. 根拠法令 行旅病人及行旅死亡人取扱法、米子市法外援護扶助費支給要綱															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 各法律に規程のない援護金等を市独自で支給することにより、生活困窮者の更なる生活の安定が図られる。															
6. 財源の説明 県補助金 被保護者に対する見舞金支給事業県費委託金 4,661,800円 県負担金 行旅死亡取扱繰替支弁交付金 600,000円 * 事務事業評価：統合・縮小															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 身体障害者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000	所属課名 福祉課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 事 業	006 心身障害者タクシー利用扶助事業	8,339	8,339	7,444	7,444	0	0							
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	実施計画計上額					
小 事 業	00									0	0	0	0	7,444
細 事 業	0													
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳							
<p>事業の概要 重度心身障害者に対して、タクシー料金を助成する。 対象者 米子市内に住所を有する者で、身体障害者手帳1級、2級又は療育手帳A所持者で市民税非課税世帯及び生活保護世帯に属するもの 対象者から申請を受けてタクシーチケットを交付する。 チケットは1か月4枚とし、申請のあった月から平成19年3月までの枚数を交付する 助成額は1枚あたり初乗り運賃から手帳提示による1割引後の額とする。 (小型の場合、440、450、490円のいずれか、中型の場合、500円とする。)</p> <p>事業効果 心身障害者の日常生活の利便と社会参加の拡大を図り、もって障害者福祉の増進に資する</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
					4	共済費	20							
					7	貸金	140							
					11	需用費	84							
					20	扶助費	7,200							
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<p>事業計画 職員人件費(臨時職員1名分)タクシーチケット交付事務4月分159,328円 チケット購入費(協同組合米子ハイヤーセンター発行(1冊50枚)) @168円×500冊=84,000円 タクシー利用扶助@500円×4枚×12月×300人=7,200,000円</p>					6. 財源の説明 事務事業評価の反映状況 評価結果 効率化・改善 対象者の所得要件を市県民税所得割非課税世帯から均等割非課税世帯に変更し、初乗り運賃の(手帳提示による)1割引後の金額を助成することで、見直しを図る。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1503000000				
項	01 社会福祉費							所属課名	福祉課				
目	03 身体障害者福祉費	2,054	2,054	2,381	2,184	0	0	内線番号					
大事業	008 ストマ補装具扶助事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小事業	00			0	0	0	2,184		節				
細事業	0		0	0	0	0			細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業概要 人工肛門、人工膀胱を造設したことにより身体障害者手帳の交付を受けた者が、ストマ用装具を補装具として購入する際に支払う自己負担金の一部を助成する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
事業効果 ストマ用装具は、日常生活において、生涯使用が必要な物であるが、消耗品であり使用者の経済的負担が大きいため、この負担を軽減することにより福祉の増進に寄与することができる。					20 扶助費	2,184							
2. 根拠法令 米子市ストマ用装具助成金支給要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 身体障害者福祉法に基づくストマ用装具の交付を受けた障害者で、その際に自己負担金が生じた者に対し、自己負担額もしくは受託報酬基準額の1/2を助成する。(ただし、補装具交付等措置に係る支払基準表のD19階層に該当する者を除く。)													
(2) 事業効果 平成18年1月1日より補装具交付等措置に係る支払基準表のB階層(市町村民税非課税世帯)に属する者の自己負担金が¥0 ¥1,100になることから助成金の微増が予想される。					6. 財源の説明								
					(1) 事務事業評価の反映状況 ストマ用装具は、日々使用する消耗品であり、その後も一生必要となるため、個人負担が他の補装具に比べてはるかに高額になる。そのため当事者団体からは全額助成の要望が継続的にあるが、応益性等を総合的に判断して個人負担の1/2を助成している。さらに対象者も年々増加していることから現状維持とする。								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 身体障害者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000	所属課名 福祉課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 事 業	009 身体障害者日常生活用具扶助事業	16,234	16,234	15,707	15,707	0	0							
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	実施計画計上額					
小 事 業	00									0	7,853	0	0	7,854
細 事 業	0													
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 在宅の重度身体障害者(児)に対し、日常生活上の利便性を向上させる用具を給付する。					区分			金額						
事業効果 日常生活用具の給付により、障害者本人および介護者の身体的、精神的負担を軽減することができる。また、パーソナルコンピューターや聴覚障害者用情報受信装置等の情報機器の給付により、障害者の社会参加を促進することができる。					20	扶助費	15,707	財源 都道	17 02 02 01 001	障害者在宅福祉事業費補助金	7,853			
2. 根拠法令 身体障害者福祉法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
事業計画 在宅の重度身体障害者(児)に対し、障害内容や障害程度に応じ、移動リフトやたん吸引器等の日常生活用具を給付する。給付を受けた者はその負担能力に応じ、必要な用具の購入に要する費用の一部を負担する。														
事業効果 歩行支援用具や特殊寝台等の給付によって、障害者本人および介護者の身体的、精神的負担を軽減することができる。また、パーソナルコンピューターやファックス等の情報機器の給付により、障害者の社会参加を促進することができる。														
6. 財源の説明														
財源の説明 (県支出金) 15,707千円 × 1/2 = 7,853千円														
事務事業評価の反映状況 障害者の日常生活を充実したものにすうえで不可欠な事業であり、またその性格上外部への委託は困難であることから、市によって現状を維持する。														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 身体障害者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000	所属課名 福祉課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 中 小 細	011 特別障害者手当等扶助事業 00 00 0	87,639	87,639	95,567	87,929	0	0							
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額				
			65,945	0	0	0	21,984							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 特別障害者手当・・・20歳以上であって、著しく重度の障害状態にあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する手当 障害児福祉手当・・・20歳未満であって、重度の障害状態にあるため、日常生活において常時の介護を必要とする者に対する手当 経過的福祉手当・・・20歳以上であって、特別障害者手当には該当しないが、一定の条件を満たしている者に対する手当 事業の必要性 在宅の重度障害者（児）に手当を支給することにより、本人及び家族の経済的負担を軽減し、障害者の自立と社会参加を促進することを目的とする。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
					9	旅費		国庫	16	01	01	01	003	65,945
					20	扶助費	87,929							
2. 根拠法令 特別児童扶養手当等の支給に関する法律														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当を在宅の心身障害者に支給することにより、本人及び家族の経済的負担を軽減し、障害者の自立と社会参加を促進する。 対象者見込み人数 特別障害者手当 235人 障害児福祉手当 105人 経過的福祉手当 15人														
6. 財源の説明														
1 財源内訳														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 身体障害者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000	所属課名 福祉課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 中 小 細事業	058 居宅介護給付 00 00 0	151,000	151,000	170,800	162,816	0	0	実施計画						
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額						
			81,408	40,704	0	0	40,704							
1. 事業の概要と必要性 在宅の重度障害者に対し、居宅において日常生活を営むことが出来るよう、障害者の家庭にホームヘルパーを派遣して入浴等の介護、家事等の日常生活を営むのに必要な便宜を供与し、また、単独で外出することが困難な在宅の重度障害者に対し、外出時の付き添い等の移動介護を行うことにより、障害者の自立と社会参加を促進し、もって障害者の福祉の増進を図る。 障害者デイサービスまたは短期入所の利用を希望する障害者の申請を受付・審査して、支給を決定し、その者と契約しサービスを提供した事業者に対して支給決定の範囲内で支払いを行うことにより、障害者の地域生活を支援する。					節		本年度の財源内訳							
					区分		金額		金額					
					20 扶助費	162,816		国庫	16	02	02	01	003	1,200
								国庫	16	02	02	01	003	68,208
								国庫	16	02	02	01	004	12,000
								都道	17	02	02	01	053	40,704
2. 根拠法令 身体障害者福祉法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 事業効果 ヘルパーの派遣により、一人ひとりが責任ある個人として主体的に生きる自立した生活を目指すことができ、社会経済活動への積極的な参画を支援することができる。また、地域での生活を希望する障害者に対して、生活の場や必要な援助を確保することにより、障害者の地域生活を支援し、障害のある人も無い人も、共に社会で生活するというノーマライゼーションの理念の実現を促進する。 障害者の介護を行う者の疾病その他の理由で、当該障害者が居宅において介護を受けることができず、一時的な保護を必要とする場合に短期入所を利用することで、在宅障害者の福祉の向上を図る。														
6. 財源の説明 (国) 1/2 (県) 1/4 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 身体障害者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000	所属課名 福祉課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 中 小 細	060 00 00 0	327,404	327,404	304,822	304,822	0	0							
060 身体障害者援護施設支援費支給事業			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額				
財源内訳			152,410	38,102	0	0	114,310							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
<p>事業内容 身体障害者更生援護施設等に対して、支給決定の範囲内で、入所又は通所している身体障害者に係る支援費を支払う。</p> <p>事業効果 身体障害者が、身体障害者更生援護施設等に入所又は通所して、個々の障害程度やニーズに応じた日常生活・職業に係る訓練や援護を受けることにより福祉の増進が図れる。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
					20	扶助費	304,822	国庫	16	01	01	01	002	
								都道	17	01	02	01	006	38,102
2. 根拠法令 身体障害者福祉法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 支援費基準の範囲内で、身体障害者施設(入所、通所)を利用する身体障害者に係る施設訓練等支援費を支給する。 利用施設数 11施設 利用者見込数 99名														
6. 財源の説明 (国庫支出金) 304,821千円×1/2=152,410千円 (県支出金) 304,821千円×1/4×1/2=38,102千円 事務事業評価の反映状況 評価結果 現状維持														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1503000000			
項	01 社会福祉費							所属課名	福祉課			
目	03 身体障害者福祉費	37,396	37,396	36,638	36,638	0	0	内線番号				
大 事業	072 補装具給付事業							実施 計 画	部		実施計画計上額	
中 事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章			
小 事業	00			0	0	0	18,320		節			
細 事業	0		18,318	0	0	0			細 節			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
事業概要 身体障害者(児)に対して、身体の部分的欠損あるいは身体の機能の損傷を直接的に補う用具を交付及び修理する。					区分			財源		款 項 目 節 細 節		金額
事業効果 補装具の交付、修理によって、身体障害者(児)の身体的経済的負担を軽減し、日常生活能力の向上と社会参加の促進に寄与することができる。					20 扶助費		36,638	国庫	16 01 01 01 002	身体障害者保護費負担金		14,029
2. 根拠法令 身体障害者福祉法								国庫	16 01 01 01 006	身体障害児援護費負担金		4,289
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明							
事業計画 身体障害者(児)に対して、身体障害者更生相談所等の助言を参考に、車いす等の補装具を交付及び修理する。なお交付、修理にあたっては、保険や労働災害補償等の適用が優先し、また世帯の前年所得税額等によって費用の一部負担がある。					身体障害者 28,058,323円 × 1/2 = 14,029千円 身体障害児 8,578,654円 × 1/2 = 4,289千円 計 36,636,977円 18,318千円							
事業効果 事業の実施によって、身体障害者(児)の身体的経済的負担を軽減し、日常生活能力の向上と社会参加の促進を図ることができる。					事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持							
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 04	民生費 社会福祉費 知的障害者福祉費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1503000000						
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	福祉課							
大 中 小 細事業	032 00 00 0	居宅介護給付	72,000	110,000	208,493	151,863	0	0	内線番号							
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画 細 節	実施計画計上額						
				75,931	37,965	0	0	37,967								
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳							
<p>在宅の重度障害者(児)に対し、居宅において日常生活を営むことが出来るよう、障害者の家庭にホームヘルパーを派遣して入浴等の介護、家事等の日常生活を営むのに必要な便宜を供与し、また、単独で外出することが困難な在宅の重度障害者(児)に対し、外出時の付き添い等の移動介護を行うことにより、障害者の自立と社会参加を促進し、もって障害者の福祉の増進を図る。</p> <p>障害者(児)デイサービスまたは短期入所を希望する利用者の申請を受付・審査して、支給を決定し、その者と契約してサービスを提供した事業者に対して支給決定の範囲内で支払いを行うことで、利用者の地域生活を支援する。</p> <p>知的障害者グループホーム(共同生活を営む障害者に対し、食事提供等の生活援助体制を備えた形態)で生活する障害者に係る費用を、支給決定の範囲内で事業者に支払う。</p>						区分		金額								
						20	扶助費	151,863		財源	款	項	目	節	細	金額
								国庫	16	02	02	01	003	障害者在宅福祉事業費補助金		37,400
								国庫	16	02	02	01	006			8,581
								国庫	16	02	02	01	006			11,500
								国庫	16	02	02	01	006	在宅心身障害者福祉対策費補助金		18,450
								都道	17	02	02	01	054			2,425
								都道	17	02	02	01	054			2,775
								都道	17	02	02	01	054	知的障害者居宅生活支援事業費補助		9,225
								都道	17	02	02	01	054			12,200
								都道	17	02	02	01	055			1,515
								都道	17	02	02	01	055			3,325
								都道	17	02	02	01	055	児童居宅生活支援事業費補助金		6,500
6. 財源の説明																
(国) 1/2																
(県) 1/4																
事務事業評価の反映状況																
評価結果・・・現状維持																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1503000000					
項	01 社会福祉費							所属課名	福祉課					
目	04 知的障害者福祉費	601,737	601,737	593,741	593,741	0	0	内線番号						
大	036 知的障害者援護施設支援費支給事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00		296,553	74,217	0	0	222,971		節					
細	0								細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 知的障害者更生援護施設等に入所又は通所している知的障害者について、施設に対して支給決定の範囲内で支援費を支払う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
事業効果 知的障害者が、知的障害者更生援護施設等に入所又は通所して個々の障害程度やニーズに応じた日常生活・職業に係る訓練や援護を受けることができるよう、施設訓練等支援費を支給することによって福祉の増進を図れる。					12	役務費	632	国庫	16	01	01	01	005	293,789
					20	扶助費	593,109							
								国庫	16	02	02	01	024	2,764
								都道	17	01	02	01	007	74,217
2. 根拠法令 知的障害者福祉法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明									
事業計画 施設訓練等支援費(明細別紙) 知的障害者援護施設 571,486,800円 知的障害者通勤寮 5,529,600円 計 577,016,400円					1 財源内訳 (国) (571,486千円 + 5,529千円 + 16,092千円) × 1/2 = 296,553千円 (県) (571,486千円 + 5,529千円 + 16,092千円) × 1/4 × 1/2 = 74,217千円									
施設入所者医療扶助費 社保 314,000円 × 12月 = 3,768,000円 国保 1,027,000円 × 12月 = 12,324,000円 計 16,092,000円					2 事務事業評価の反映状況 評価結果 現状維持									
医療費審査支払手数料(国庫補助対象外経費) 社保 66,762円 国保 565,026円 計 631,788円														
施設利用者数 知的障害者更生・授産施設 (25か所) 240名 通勤寮 (1か所) 6名														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1503000000					
項	01 社会福祉費							所属課名	福祉課					
目	04 知的障害者福祉費	3,679	3,863	2,750	3,417	0	0	内線番号						
大	038 障害者グループホーム夜間世話人設置事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00		0	2,750	0	0	667		節					
細	0								細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業概要 障害者グループホームを運営する事業者が、夜間世話人を配置する場合に、世話人人件費の一部を補助する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
事業効果 グループホームでは、日中は世話人が障害者の日常生活の介護や支援を行っている。しかし、利用者の中には、てんかん発作をおこしやすかったり、ちょっとしたきっかけでパニックに陥りやすい方もある。こうした場合、夜間も専任の世話人を配置して、支援にあたり、事故等災害発生時の利用者の安全確保を図ることにより、障害の重い方の地域生活を推進することができる。					19	負担金補助及び交付	3,417	都道	16	02	02	01	042	2,750
					障害者グループホーム夜間世話人配									
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明									
事業計画 補助金対象経費 夜間世話人の人件費 補助基準額 年額2,628,000円/1か所 補助金額 補助基準を上限に、補助対象経費の2/3以内 米子市利用者人数に応じた金額					1(県) 2,628千円×3か所 × 1/3 = 2,628千円 367千円×1か所 × 1/3 = 122千円									
対象グループホーム 夜見われもこの家(定員5名)米子市利用者1名 補助金額 963,600円 第2錦われもこの家(定員4名)米子市利用者1名 補助金額 985,500円 どんぐりHouse(定員4名)米子市利用者2名 補助金額1,095,000円 淀江われもこの家(定員4名)米子市利用者2名 補助金額 153,000円 羽合ひかり園(定員4名)米子市利用者2名 補助金額 219,000円 計 3,416,100円					2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・充実・拡大 補助対象とする施設を増やした。									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 01	民生費 社会福祉費 社会福祉総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1504000000	所属課名 長寿社会課	内線番号																																			
						うち復活額	一般財源																																							
大 事 業	017	社会福祉協議会助成事業	64,300	64,774	65,881	65,881	0	0																																						
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額																																			
小 事 業	00			0	0	0	0	65,881																																						
細 事 業	0																																													
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6">節</th> <th colspan="6">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th colspan="2">金額</th> <th>財源</th> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>節</th> <th>細</th> <th>節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19</td> <td>負担金補助及び交付</td> <td></td> <td>65,881</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												節						本年度の財源内訳						区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額	19	負担金補助及び交付		65,881							
節						本年度の財源内訳																																								
区分		金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額																																			
19	負担金補助及び交付		65,881																																											
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>事業の概要 米子市における社会福祉・地域福祉の中核的組織として事業を実施している社会福祉協議会の能率的運営を図るとともに、社会福祉ニーズの多様化する中で地域福祉活動を支援し、社会福祉事業の充実を目指す。</p> <p>事業効果 地域福祉活動の推進と社会福祉事業の充実</p>																																														
2. 根拠法令																																														
3. 用地の状況																																														
4. 基本計画との関連																																														
5. 本年度の計画効果																																														
<p>事業計画（社会福祉協議会）</p> <ol style="list-style-type: none"> 地域福祉組織活動の育成 しあわせと生きがいを高める福祉活動の推進 在宅福祉支援活動の推進と開発 																																														
6. 財源の説明																																														
<p>財源内訳 単独市費 事務事業評価の反映状況 評価結果（効率化・改善）</p>																																														
目的別 性質別																																														

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000					
項	01	社会福祉費							所属課名	長寿社会課					
目	07	老人福祉費	22,056	20,894	18,657	18,655	0	0	内線番号						
大	032	敬老祝金給付事業							実施 計 画	部					
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00			0	0	0	0	18,655		節					
細	0									細					
										実施計画計上額					
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 敬老会の開催を行った場合に、地区社会福祉協議会等に対して、予算の範囲内において 定めた一人当たりの基準額を該当者人数分交付する。 (2) 事業効果 敬老会に参加することにより、喜びを感じ、長寿及び社会参加に対する意欲向上に効果 がある。						区分		金額		財源	款	項	目	節	金額
						13	委託料		21						
						19	負担金補助及び交付		18,634						
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 4月から10月にかけて各地区等で開催される敬老会について、主催する社会福祉協議会 等に対して補助金を交付する。						6. 財源の説明									
						財源内訳 単独市費 事務事業評価の反映状況 評価結果(効率化・改善) 淀江地区については、市主催から地区社会福祉協議会主催に開催方法を変更し、補助金 交付する。									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000				
項	01	社会福祉費							所属課名	長寿社会課				
目	07	老人福祉費	6,037	6,455	5,847	5,847	0	0	内線番号					
大	043	老人福祉バス運行事業							実施 計 画	部				
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	0	0	0	5,847		節				
細	0									節				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳					
事業の概要 老人福祉バスを運行することにより、教養の向上、健康の増進、リクリエーションの機 会の増進及び地域社会との交流をはかり、もって社会福祉の向上に努めることを目的とす る。 事業効果 高齢者の社会活動の範囲が拡大され、社会参加が促進されることにより、社会福祉の増 進に資することができる。						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
						13	委託料	5,847						
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 事業計画 老人福祉バスの運行に関する事業の実施を米子市社会福祉協議会に委託する。														
6. 財源の説明 財源の説明 単独市費 事務事業評価の反映状況 評価結果(現状維持)														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000					
項	01 社会福祉費							所属課名	長寿社会課					
目	07 老人福祉費	6,369	6,369	6,369	6,369	0	0	内線番号						
大	045 老人クラブ助成事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00		0	4,195	0	0	2,174		節					
細	0								節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業概要 老人の知識及び経験を生かした多様な社会活動が行われ、老後の生活を豊かなものとする とともに明るい長寿社会づくりに資することを目的に、単位老人クラブ及び老人クラブ連 合会に対し助成を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業効果 老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織であり、介護保険制度の導入に伴 い、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という観点から、その活動及び役割が 期待されている。本事業を通じて老人クラブ活動等のより一層の活性化を図り、高齢者の 生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に 資する。					19	負担金補助及び交付	6,369	都道	17	02	02	01	010	4,195
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 次の補助金を交付する。 単位老人クラブ補助金 30人未満 @35,880×3クラブ=107,640円 31人～69人 @46,560×111クラブ=5,168,160円 70人以上 @57,180×6クラブ=343,080円 老人クラブ連合会補助金 @194,000円×1連合会=194,000円 @70×5800人=406,000円 老人クラブ連合会スポーツ大会補助金 150,000円 合計 6,368,880円 (2) その他特記事項					6. 財源の説明 財源内訳 単位老人クラブ及び連合会補助金分 6,218,880×県補助2/3=4,145千円 老人クラブ連合会スポーツ大会補助金分 対象経費75,000×県補助2/3=50千円 事務事業評価の反映状況 評価結果(現状維持)									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000				
項	01 社会福祉費							所属課名	長寿社会課				
目	07 老人福祉費	999	999	959	864	0	0	内線番号					
大 事業	089 緊急通報体制整備事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中 事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小 事業	00			0	0	0	864		節				
細 事業	0		0	0	0	0	864		細 節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 一人暮らしの高齢者、身体障害者等に緊急通報装置を貸し出し、取り付け、取り外し、修理等を行う。また、対象者一人毎に協力員を確保し、通報先支援センターとの連絡、調整を図る。 《対象者》次のいずれかに該当する者で、当該年度の住民税非課税世帯に属する者 ・おおむね65歳以上でひとり暮らしの者で寝たきり又はこれに準ずる状態にある者。 ・ひとり暮らし等の重度身体障害者					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					11	需用費	45						
					12	役務費	819						
(2) 事業効果 一人暮らしの高齢者等の不安や孤独感の解消を図り、自立生活の継続を助けるとともに、高齢者等を地域社会全体で支える連携づくりを推進する。													
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連 一般財源化され、単市事業に変更。													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業効果 消耗品費 携帯発信装置用電池代 通信運搬費 緊急通報装置取り付け 手数料 動作確認(包括支援センターで対応、電池交換も行う)													
6. 財源の説明 財源内訳 単独市費 事務事業評価の反映状況 評価結果(効率化・改善)													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 07	民生費 社会福祉費 老人福祉費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1504000000					
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	長寿社会課						
大 中 小 細 事業			4,384	2,885	1,748	1,748	0	0	内線番号						
093 配食サービス事業			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細 節	実施計画計上額					
000				0	0	0	0	1,748							
000															
000															
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
対象者の「食の自立」を目指して食関連サービスの利用調整を図る。 対象者の居宅に、希望に応じ定期的に食事を配達する。 配達の際、対象者を安否確認し、健康状態に異常があった時は関係機関へ連絡をする。 《対象者》65歳以上の独居又は高齢者のみの世帯で心身の障害等により調理が困難な者のうち、住民税非課税世帯に属する方(18年度対象者見込み80人)						12	役務費								
(2) 事業効果 「食の自立」を目指したサービス(ヘルパーによる食事指導、デイケア等による身体機能の向上、料理教室への参加、栄養士による訪問指導等)を複合的に提供するとともに、栄養バランスのとれた食事を提供し、安否の確認を行うことで、高齢者が住み慣れた地域社会で引き続き生活していくことを支援し、高齢者の自立を図る。						13	委託料	1,748							
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画															
運営委託料 @105円×4回×52週×80人								1,747,200円							
6. 財源の説明															
(1) 財源の説明															
単独市費															
(2) 事務事業評価(効率化・改善)															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000						
項	01 社会福祉費							所属課名	長寿社会課						
目	07 老人福祉費	676	676	556	550	0	0	内線番号							
大	094 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業							実施 計 画	部		実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章						
小	00			0	0	0	550		節						
細	0		0	0	0	0			細節						
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業概要 高齢者の使用している敷布団、マットレス、掛け布団及び毛布の丸洗乾燥を鳥取県クリーニング環境衛生同業組合に委託して行う。 (2) 事業効果 寝具の衛生管理が困難な高齢者に布団丸洗乾燥サービスを提供することで、高齢者が住み慣れた地域社会で引き続き生活をしていくことを支援し、高齢者の保健福祉の向上を図る。								本年度の財源内訳							
								区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
								13	委託料						550
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連 一般財源化され、単市事業へ変更。															
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 布団丸洗委託料 @6,300円×80人 504,000円 情報センター委託料 46,000円															
6. 財源の説明 財源内訳 単独市費 事務事業評価の反映状況 評価結果(効率化・改善)															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 07	民生費 社会福祉費 老人福祉費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード	1504000000					
			当初予算	現計予算			うち復活額	一般財源			所属課名	長寿社会課			
			1,234	1,234	1,030	1,030	0	0	内線番号						
大 中 小 細	095 00 00 0	軽度生活援助事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額					
					0	0	0	120			910				
1. 事業の概要と必要性						本年度の財源内訳									
(1) 事業の概要						区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節 金額					
在宅の65歳以上の者のみの世帯に属する者のうち、世帯員のすべてが住民税非課税に該当し、日常生活上の援助が必要な者に対し、1月1回2時間を限度に次の家事援助を行う。						11	需用費	10	使用	15	02	02	01	003	120
寝具類等大物の洗濯 住居等の清掃及び家屋内の整理整頓 家周りの掃除及び草取り 小修繕等						13	委託料	1,020							
(2) 事業効果						軽度生活援助員派遣手数料									
在宅の一人暮らし高齢者等の自立した生活の継続を可能にする。															
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
一般財源化され、単市事業へ変更。															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画															
サービス利用者															
平成16年度 利用者 延べ人数 630人															
平成17年度 利用者見込 720人															
平成18年度 利用者見込 50[人/月]															
6. 財源の説明															
財源内訳															
歳入(手数料 120千円)															
事務事業評価の反映状況 効率化・改善															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 01	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1505000000				
			当初予算	現計予算		22,121	22,121	21,090	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課名	児童家庭課	
大 中 小 細 事業	007 00 00 0	地域子育て支援センター事業	財源内訳		21,073	21,073	0	0	0	内線番号				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画					実施計画計上額	
			0	14,048	0	1	7,024	画						
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳					
家庭で子育てする保護者に対し、育児不安等についての相談指導、子育てサークルへの支援及び子育てに関する情報提供等の育児支援を行うことにより、児童福祉の向上を図る						区分			金額					
米子市の子育て支援センター						1 報酬			13,105					
ふれあい子育て支援センター			南保育園内 支援サークル数 1 0			4 共済費			2,267					
弓ヶ浜子育て支援センター			富益保育園併設 支援サークル数 1 1			7 賃金			575					
福原子育て支援センター			福生保育園併設 支援サークル数 1 2			8 報償費			1,930					
子育てひろば支援センター			元町サンロード内 開放型センター			9 旅費			26					
キッズタウン子育て支援センター			キッズタウン2 4 かみごとう内 支援サークル3			11 需用費			1,376					
2. 根拠法令						12 役務費			735					
3. 用地の状況						13 委託料			150					
4. 基本計画との関連						14 使用料及び賃借料			780					
5. 本年度の計画効果			支援センターに開放日を設け、地域に関係なく誰でも育児相談が出来る体制作りを行う子育てに関する情報提供を積極的に行い保護者の育児に対する不安解消に努める			18 備品購入費			120					
						19 負担金補助及び交付								
						27 公課費			9					
6. 財源の説明			特別保育対策事業費補助金(県支出金)補助率2/3			事務事業評価 効率化・改善			常時事業の見直しを図る。民間への委託が可能である。					
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000						
項	02 児童福祉費							所属課名	児童家庭課						
目	01 児童福祉総務費	8,000	8,345	20,023	19,545	0	0	内線番号							
大	018 なかよし学級施設整備							実施 計 画	部		実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章						
小	00		0	8,666	10,500	0	379		節						
細	0								細節						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要及び事業効果 崎津小学校なかよし学級新設事業 市内23小学校のうち20ヶ所で開設しているなかよし学級では、昼間保護者のいない家庭の小学校1から3年生の児童に対し、遊びを主とする活動を行っている。近年共働き世帯の増加等によりなかよし学級の重要性が増すなか、新たに崎津小学校敷地内になかよし学級を新築して事業実施に備えることにより、保護者が安心して働き続けることのできる環境を整備し、もって児童の心身ともに健全な発達を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
					15	工事請負費	19,200	都道	16	02	02	02	018		8,666
					18	備品購入費	345	地方	23	01	09	02	001	児童厚生施設整備費補助金 児童福祉施設整備事業	
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 崎津小学校なかよし学級新築事業 崎津小学校敷地内になかよし学級を新築し、平成19年4月に事業実施を行う。					6. 財源の説明										
					鳥取県児童厚生施設等整備費補助金 補助対象経費の内13,000千円を上限に2/3補助(国1/3,県1/3,市1/3) 事務事業評価 充実・拡大 保護者ニーズに合わせた拡充については、事業のあり方及び所管について、総合的な観点から整理、検討を行った上で実施を判断すべきである。										
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 01	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1505000000	所属課名 児童家庭課	内線番号		
						うち復活額	一般財源						
大 中 小 細 事業	025 00 00 0	要保護児童対策地域協議会運営事業	388	388	282	282	0	0	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額		
財源内訳	国庫支出金	県支出金										地方債	その他
						0	0	0	282				
1. 事業の概要と必要性 虐待を受けている子どもを始めとする要保護児童の早期発見や適切な保護を図るため、改正児童福祉法に規定された要保護児童対策地域協議会を設置し、関係機関がその子ども等に関する情報や考え方を共有し、適切な連携の下で対応していくことが重要である。						節			本年度の財源内訳				
						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
						1	報酬						112
						8	報償費						100
						9	旅費						
						11	需用費						20
						12	役務費						
						14	使用料及び賃借料						50
2. 根拠法令 児童福祉法の一部を改正する法律(平成16年法律第153号)													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 要保護児童対策地域協議会の研修講演会や代表者会議・実務者会議・個別ケース検討会議を通じて関係機関の連携・協力を図り、早期に要保護児童等を発見し迅速に支援を開始することができる体制をつくる。													
6. 財源の説明 1 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・充実・拡大													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 02	民生費 児童福祉費 母子福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード	1505000000						
							うち復活額	一般財源								
			714,792	751,704	751,704	714,792	0	0	所属課名	児童家庭課						
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号							
大 中 小 細	事 業 業 業	業 業 業		008 00 00 0	児童扶養手当扶助事業					実施 計 画	部 章 節 細 節					
			238,264	0	0	0	0	476,528	実施計画計上額							
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳								
事業の概要 離婚等により父と生計を同じくしていない児童を養育するものに対し、 児童扶養手当法に基づき手当を支給する。						区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
事業の効果 母子家庭等を経済的に支援し、生活の安定に寄与し、児童福祉の向上を図る。						20	扶助費	714,792	国庫	16	01	01	02	005	238,264	
						児童扶養手当負担金										
2. 根拠法令 児童扶養手当法																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果 母子家庭を経済的に支援し、生活の安定を図る。 全部支給 950世帯 一部支給 655世帯 第2子加算 690人 第3子以降加算 137人																
6. 財源の説明 財源の内訳 児童扶養手当給付費国庫負担金 1 / 3負担(前年は3 / 4負担) 負担率の変更による市の負担増分については、所得譲与税で措置される。 事務事業評価の反映 評価結果・・・現状維持																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000				
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課				
目	03	児童措置費	23,466	22,998	24,098	24,098	0	0	内線番号					
大	002	公立・特別保育事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	0	0	2,467	21,631		節				
細	0									細節				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 公立保育園において延長保育及び一時保育を実施する。 (2) 事業効果 必要なときに利用できる多様な保育サービスを実施することにより、仕事等の社会活動と子育て等の家庭生活との両立を容易にするとともに、子育ての負担感を緩和し、安心して子育てができるような環境整備を推進することにより、児童福祉の向上を図る。						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
						1 報酬		13,131	諸収	22	03	03	02	055
2. 根拠法令						4 共済費		2,972	その他の雑入(児童家庭課)					
						7 賃金		3,616						
						8 報償費		2,125						
						11 需用費		2,062						
						12 役務費								
						18 備品購入費		192						
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業計画 延長保育の実施 4園(西、さくら、小鳩、ねむの木保育園) 一時保育の実施 2園(東、南保育園)						6. 財源の説明								
						1 財源内訳 延長保育利用者負担金 140円×延べ540人×12月=907,200円 一時保育利用者負担金 3歳未満児2,000円×延べ38人×12月=912,000円 3歳以上児1,000円×延べ54人×12月=648,000円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善								
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000							
項	02 児童福祉費							所属課名	児童家庭課							
目	03 児童措置費	168,910	173,919	176,916	176,485	0	0	内線番号								
大	003 私立・特別保育事業							実施 計 画	部		実施計画計上額					
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章							
小	00				0	0	56,164		節							
細	0		92,638	27,683	0	0			細節							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
<p>延長保育促進事業、長時間延長保育事業、乳児保育促進事業、一時保育事業、休日・夜間保育事業、障害児保育円滑化事業、子育て支援センター事業、障害児保育事業、重度障害児保育事業、低年齢児受入保育所保育士特別配置事業を実施する私立保育園に対して補助金を交付する。</p> <p>私立保育園の特別保育実施の基盤を充実することにより、仕事と育児の両立に資する。延長保育 仁慈、わかば、かいけわかば、ゆりかご、あゆみ、いづみ、ひばり、えんぜる 殿、五千石、福生、河崎、福米、加茂、住吉、車尾(新規)、成実</p> <p>長時間延長保育 ペア-ズ、キッズかみごとう、キッズ第2</p> <p>一時保育 マリア、キッズかみごとう、ひばり、えんぜる</p> <p>乳児保育 (国)仁慈、かいけわかば、ペア-ズ、いづみ、キッズ第2、えんぜる、河崎</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額			
					13	委託料		8,041	国庫	16	02	02	02	007	92,638	
2. 根拠法令					19	負担金補助及び交付		168,444	都道	17	02	02	02	002	3,644	
					3. 用地の状況										都道	17
4. 基本計画との関連															都道	17
					5. 本年度の計画効果										保育対策等促進事業費補助金	
<p>従来の補助金事業について、延長保育事業(長時間延長を含む)は、平成17年度から次世代育成支援対策交付金に転換された。</p> <p>残りの事業については、保育対策等促進事業費補助金として存続している。</p> <p>今年度も引き続き私立保育所が実施する特別保育事業に対し、補助する。</p>																
6. 財源の説明										次世代育成支援対策交付金(国庫補助金)						
										県補助金		事務事業評価においても私立保育所運営事業は現状維持が必要とされておりよなごっこ未来応援プランに則り、特別保育事業の充実を図る必要がある。				
<p>乳児保育 (県)わかば、ゆりかご、あゆみ、ひばり、福生</p> <p>障害児保育 (県)マリア、ひばり、和田、成実、加茂、住吉 (交)かい</p> <p>けわかば、五千石、福生、河崎、福米、成実、加茂、住吉、車尾</p> <p>重度障害児保育 かいけわかば</p> <p>子育て支援センター キッズかみごとう</p>																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 03	民生費 児童福祉費 児童措置費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1505000000					
						うち復活額	一般財源	所属課名	児童家庭課						
			457,826	495,809	495,941	468,283	0	0	内線番号						
大 中 小 細	事 業 業 業 業	004 00 00 0	保育所措置事業(公立)						実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額				
財源内訳			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
			0	0	0	106,138	362,145								
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 公立保育園17園を運営する。						区分			金額						
(2) 事業効果 公立保育園の児童福祉施設最低基準を維持し、入所児童の心身の健やかな育成を確保し、児童福祉の向上を図る。						金額			財源 款 項 目 節 細 節						
2. 根拠法令 児童福祉法						1	報酬	24,790	分担	13	01	01	02	001	92,896
3. 用地の状況						4	共済費	28,210		14	01	02	02	001	29
4. 基本計画との関連						7	賃金	204,808	使用	21	03	03	02	016	40
5. 本年度の計画効果						8	報償費	4,065	諸収	21	03	03	02	009	100
(1) 事業計画 公立保育園17園の運営 入所児童数1,506人(定員1,425人) 平成18年度から南保育園定員変更 60名 80名						9	旅費	762	諸収	21	03	03	02	003	40
						11	需用費	169,447	諸収	21	03	03	02	034	11,151
						12	役務費	4,674	諸収	21	03	03	02	016	40
						13	委託料	13,071	諸収	21	03	03	02	034	11,151
						14	使用料及び賃借料	1,588	諸収	21	03	03	02	034	11,151
						15	工事請負費	8,150	諸収	21	03	03	02	055	1,922
						16	原材料費	400	諸収	21	03	03	02	055	1,922
						18	備品購入費	8,000	諸収	21	03	03	02	055	1,922
						19	負担金補助及び交付	318	諸収	21	03	03	02	055	1,922
6. 財源の説明						1 財源内訳						2 事務事業評価の反映状況			
						保育所徴収基準額(国基準) 92,897,000円						評価結果...効率化・改善			
						行政財産使用料 29,000円									
						雑入(給食実費徴収金等) 13,213,000円									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000															
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課															
目	03	児童措置費	751,340	751,340	1,060,565	1,060,566	0	0	内線番号																
大	007	児童手当扶助事業							実施 計 画	実施計画計上額															
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
小	00			353,522	353,522	0	0	353,522																	
細	0																								
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳																	
事業の概要 小学校第6学年修了前(12歳到達後最初の3月31日まで)の児童を養育している方に対し、所得が一定の額未満の場合支給。第1子、第2子は月額5,000円、第3子以降は月額10,000円を支給。 事業効果 児童手当法に基づいて手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に資する。						区分		金額		財源		款		項		目		節		細		節		金額	
						20 扶助費		1,060,566		国庫		15 01 01 02 004										353,522			
										都道		16 01 02 02 004										353,522			
2. 根拠法令 児童手当法																									
3. 用地の状況																									
4. 基本計画との関連																									
5. 本年度の計画効果 受給者数 10,514人(見込) 対象児童数 15,650人(見込) 支給対象年齢が小3、小6に引き上げられたことと、所得制限が緩和されたことにより受給者数、対象児童数とも対前年度比約40%の大幅増																									
6. 財源の説明 1 財源内訳 国庫支出金 1/3負担 (前年約4/6) 県支出金 1/3負担 (前年約1/6) 負担率の変更及び対象者の拡大による市の負担増分については、所得譲与税、たばこ税、地方特例交付金で措置される。 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...現状維持																									
目的別																									
性質別																									

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 03	民生費 児童福祉費 児童措置費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1505000000					
						うち復活額	一般財源	所属課名 児童家庭課						
大事業	018	保育所措置事業(私立)	1,857,263	1,927,132	1,921,649	1,920,378	0	0	内線番号					
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画 部 章 節 細 節	実施計画計上額				
小事業	00			589,692	294,846	0	715,043	320,797						
細事業	0													
1. 事業の概要と必要性 私立保育園13園及び米子福祉会保育園10園の保育単価に基づく保育所運営費の支弁を行うことにより、児童福祉施設最低基準を維持し入所児童の心身の健やかな育成を確保し児童福祉の向上を図る。						節		本年度の財源内訳						
						区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
						12	役務費	分担	13	02	01	02	001	714,858
						13	委託料		15	01	01	02	001	589,692
						19	負担金補助及び交付		16	01	02	02	001	294,846
								国庫	17	01	01	01	005	185
								都道	土地貸付料(児童家庭課)					
2. 根拠法令 児童福祉法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果 保育単価に基づく保育所運営費の支弁を行うことにより、児童福祉施設最低基準を維持し児童福祉の向上を図る。														
6. 財源の説明 (1) 財源の説明 各私立保育園の保育単価に基づく保育所運営費と徴収基準額及び入所児童数(見込)より算出。 事務事業評価においても私立保育園運営事業は現状維持が必要とされている。														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 03	民生費 児童福祉費 児童措置費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額		一般財源	所属課コード	1505000000	所属課名	児童家庭課	内線番号	
							うち復活額	一般財源							
大事業	025	保育所施設改修事業	3,000	3,000	10,698	10,698	0	0							
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						実施計画計上額	
小事業	00			7,665	0	3,000	0	33							
細事業	0														
1. 事業の概要と必要性										本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要及び事業効果										区分					
小鳩保育園空調設備機能復旧事業 米子空港基地周辺対策事業の一環として、老朽化した空調設備の改修工事を行い、施設機能を回復させ入所児童の処遇の向上を図る。										金額					
										財源	款	項	目	節	金額
										9	15	02	02	008	7,665
										11					
										13	23	01	09	001	3,000
										15	地方				
										18					
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画															
小鳩保育園空調設備機能復旧事業															
設計委託料 499千円															
修繕工事請負費 9,876千円															
旅費等事務費 323千円															
計 10,698千円															
6. 財源の説明															
1 財源内訳															
国庫補助金(教育施設等騒音防止対策事業費補助金)															
補助対象経費10,220,000円×補助率3/4=7,665,000円															
2 事務事業評価の評価状況															
評価結果...効率化・改善															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1505000000											
項	02	児童福祉費							所属課名	児童家庭課											
目	05	家庭児童相談室運営費	5,948	7,043	6,758	6,832	0	0	内線番号												
大	001	家庭児童相談室運営事業							実 施 計 画	部											
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章											
小	00			0	0	0	0	6,832		節											
細	0									節											
										実施計画計上額											
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳												
平成17年4月に施行された改正児童福祉法に基づき、児童相談所は専門性の高い困難事例への対応や市町村の後方支援の機関として位置付けられ、住民に身近な市町村が第1義的に担うこととなり、市町村の義務とされた児童家庭相談に関する体制の充実を図るため平成17年度から家庭児童相談室の人員配置を正職員3名と非常勤職員2名の計5名体制としたところであるが、今年度も引き続き、相談業務の充実と職員の資質の向上に努める。						区分		金額		財源		款		項		目		節		金額	
						1	報酬	4,670													
2. 根拠法令 児童福祉法の一部を改正する法律(平成16年法律第153号)						4	共済費	1,041													
						8	報償費	632													
3. 用地の状況						9	旅費	143													
						11	需用費	214													
4. 基本計画との関連						12	役務費	107													
						13	委託料	13													
5. 本年度の計画効果 非常勤職員(家庭相談員)の報酬の改定と緊急(夜間休日)連絡用の携帯電話を2台とし、相談業務の充実を図る。また、各種研修会に積極的に参加し、職員の資質の向上を図る。						18	備品購入費														
						19	負担金補助及び交付	3													
6. 財源の説明 1 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持 平成17年4月から児童家庭相談に応じることが市町村の業務とし法律上明確になり、職員体制を5人に充実させたところであり、引き続きこの体制で業務を実施する。						27	公課費	9													
						目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 01 01	民生費 社会福祉費 社会福祉総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1504000000	所属課名 長寿社会課	内線番号																																	
						うち復活額	一般財源																																					
大 事 業	068	地域福祉活動助成事業	0	0	13,641	4,640	0	0																																				
中 事 業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額																																	
小 事 業	00																																											
細 事 業	0			0	0	0	0	4,640																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">節</th> <th colspan="6">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th colspan="2">金額</th> <th>財源</th> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>節</th> <th>細節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19</td> <td>負担金補助及び交付</td> <td></td> <td>4,640</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												節						本年度の財源内訳						区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額	19	負担金補助及び交付		4,640						
節						本年度の財源内訳																																						
区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額																																		
19	負担金補助及び交付		4,640																																									
<p>1. 事業の概要と必要性 現代社会では、社会環境が大きく変容し、年齢や障害などによって日常生活に支援を要する人達の生活環境は厳しい状況にあり、人が人として尊厳を持って、その人らしく自立した生活が送れるよう地域社会を再構築することが求められている。 このため、市社協は現在、その解決に向けた手法を模索するため、地域懇談会を開催し、新たな地域での福祉のあり方をつくり上げていく「地域福祉活動計画」を策定中である。この「地域福祉活動計画」は、住民の参加によって策定され、公民のパートナーシップによって実施されることが不可欠であることから、これまで以上に、地域福祉のあり方について多くの意見を反映するシステムの構築が必要となっている。 については、市社協の人員配置を充実し、システムの構築を推進するため、市社協の人員費に係る助成を実施する。</p> <p>2. 根拠法令</p> <p>3. 用地の状況</p> <p>4. 基本計画との関連</p> <p>5. 本年度の計画効果</p> <p>6. 財源の説明 財源内訳 単独市費</p>																																												
<p>目的別 性質別</p>																																												

歳出予算事業概要書

款	03	民生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000					
項	01	社会福祉費							所属課名	長寿社会課					
目	01	社会福祉総務費	0	0	5,000	5,000	0	0	内線番号						
大	071	福祉・保健総合サービスガイド作成事業							実施 計 画	実施計画計上額					
中	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
小	00			5,000	0	0	0	0							
細	0														
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
米子市の保健・福祉施策について総合的なサービスガイドを作成する。 介護保険制度をはじめとする社会福祉制度全体が大きく変化するなかで、市民に高齢者、母子・児童福祉を含めた総合的な福祉、保健サービスの情報をわかりやすく提供するための冊子を作成し各家庭に配布する。						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
						11 需用費		4,910		国庫		15 02 01 01 003		5,000	
						13 委託料		90				市町村合併推進体制整備費補助金			
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
保健・福祉施策全般についてサービスガイドを作成する。 A4版(カラー表紙 2色刷 50頁)54,000冊印刷 【内容】高齢者関係・障害者関係・母子児童関係・生活保護関係・保健関係・医療関係等						6. 財源の説明									
						合併補助金充当 補助率10/10									
目的別															
性質別															